



報道関係の方のお問い合わせ

- ◆ 発売日や価格は、3月26日時点のものです。各書籍のURLは、準備中の場合があります。
- ◆ 掲載書籍の表紙デザインは変わることがあります。
- ◆ 書評用の見本・装丁画像データのご依頼は、書名・御社名・媒体名・担当様名・ご住所・ご連絡先電話番号を明記の上、マーケティング戦略室までメールまたはFAXをお送りください。
- ◆ 取材のお申し込みは、取材希望内容・御社名・媒体名・担当者様名・ご連絡先電話番号を明記の上、マーケティング戦略室までメールまたはFAXをお送りください。取材内容により、担当者からご連絡申し上げます。

発行 小学館 マーケティング局 マーケティング戦略室

〒101-8001 東京都千代田区一ツ橋 2-3-1

☎ 03-3230-5355 FAX:03-3263-1900

mail:ad5347@shogakukan.co.jp

URL <https://www.shogakukan.co.jp> (小学館ホームページ)

<http://www.s-book.net> (書店様専用ホームページ)

著者・編集者出演のプロモーション動画、続々公開中！



3月28日発売
 定価: 本体1,000円 + 税
 A5判 / 112ページ
 ISBN978-4-09-103886-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09103886>

シリーズ250万部超の「やせおか」のなかでもとりわけ最強「レンチン」(電子レンジ調理)第3弾! 前作との違いは全レシピが「冷凍」前提なところ。1か月は保存しておいしく食べられるので、真夏でも安心。食べ忘れて泣く泣く捨てる…なんて体験はナシに! しかもチンするのは食べるときだけなので作り置きなのに出来立てを食べられる。つまり、市販冷凍食品を自分で作る感覚です。とりわけ、保存期間が1日でも過ぎてしまうと不安でわが子に食べさせられないママにとって、1か月日持ちする冷凍保存はつよい味方。さらにインスタ映えするレシピをたくさん投入。カンタンに作れて見た目楽しくおいしい、一石三鳥レシピ本です。

◆柳澤英子(やなぎさわ・えいこ)

料理研究家。52歳のとき、食を楽しむ独自の食事でダイエットを始め、1年で26キロ減の47キロに。その後リバウンドなく、現在もキープ中。そのとき食べていたレシピと体験をまとめた「やせるおかず作りおき」シリーズが大ヒットし、一躍話題の人に。本作を含め、シリーズ累計は250万部を突破。

出来立てを食べる「やせおか」作りおき
冷凍からのレンチン!
やせるおかず作りおき
 保存期間1か月、食べる直前にチンするだけ
 柳澤英子・著



4月2日発売
 定価: 本体1,000円 + 税
 新書判 / 128ページ
 ISBN978-4-09-388597-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388597>

0歳児ママから中学ママまでの「心の宿題」
佐藤ママの強運子育て心得帖
 幸せと成功を引き寄せる53の言葉
 佐藤亮子・著
 三男一女、4人の子ども全員を東大理三に合格させた「佐藤ママ」こと佐藤亮子さん。いまでこそ「プロママ」と呼ばれるものの、4人の幼児を抱えていた時代は毎日やるべきことが山積み、ひとり途方にくれることも多かったそうです。
 そんな経験から、「常識」「環境」また「自分」「子ども」に負けないための心得、そして子育てをより楽しむための心得を、53のメッセージにまとめました。このメッセージは、講演などで佐藤ママが若いお母さんたちに話している内容のエッセンスでもあります。
 それぞれの「心得」を説明する短いエッセイも添えていますので、ページをめくってたまにまたま出合った言葉を、その日一日の「心の宿題」として少しでも気持ちに留めていただけると、きっと気持ちの整理がつきやすくなって前向きになれるはずです。
 少し笑って、少し考えて、今日からもっと幸せな子育て開始!

◆佐藤亮子(さとら・りょうこ)

奈良県在住、主婦。津田塾大学卒業後、地元・大分に戻って、2年間私立高校の英語教師に。その後結婚し、専業主婦に。三男一女、4人の子ども全員を国内最難関の東大理三に合格させて話題になる。多くのメディアに取り上げられ、執筆活動、講演活動を続けている。

0歳児ママから中学ママまでの「心の宿題」
佐藤ママの強運子育て心得帖
 幸せと成功を引き寄せる53の言葉
 佐藤亮子・著



4月4日発売
 定価: 本体1,800円 + 税
 四六判 / 290ページ
 ISBN978-4-09-388616-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388616>

ジャズメン自身が語る知られざるジャズ史
ジャズジャイアンツ インタヴューズ
 小川隆夫・著
 マイルス・デイヴィスがチャーリー・パーカーとビル・エヴァンスを回想し、デュー・ジャズ・ガレスピーがビバップ誕生の秘話を語り、ソニー・ロリンズが人気絶頂のさなかでの「雲隠れ」の真相を明かし、チエット・ベイカーがドラッグとの壮絶な闘いを告白する。日本を代表するジャズジャーナリスト小川隆夫が、過去三十数年にわたって行った膨大なインタビューから25編を厳選。偉大なジャズ・ミュージシャンたちが自らの肉声で語るジャズの歴史。最良の聞き手を得て、ジャズ史の「通説」が覆り「事実」が明らかにされてゆく。大ヒット中のジャズコミック「ブルー・ジャイアント・スプリーム」作者、石塚真一氏が「会いたかったプレイヤー達に会えたような気がする」と絶賛!

◆小川隆夫(おがわ・たかお)

ジャズジャーナリスト。1950年、東京生まれ。ニューヨーク大学医学部大学院留学生として'80年代にニューヨークに滞在し、ウィントン・マルサリスなどのジャズ・ミュージシャンと親交を深める。特にマイルス・デイヴィスに深く信頼された。著「マイルス・デイヴィスの真実」「ジャズメン、ジャズを聴く」など多数。

ジャズメン自身が語る知られざるジャズ史
ジャズジャイアンツ インタヴューズ
 小川隆夫・著



4月12日発売
定価：本体1,300円＋税
四六判／256ページ
ISBN978-4-09-346093-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09346093>

現在、プレミアリーグで活躍する岡崎慎司選手。代表では、国際Aマッチ100試合出場や50ゴールを達成するなど、サッカー日本代表の中核を担ってきました。6月に開催されるW杯ロシア大会でも、活躍が期待されています。しかし、彼がプロ入りした当初は、プレミアリーグで優勝を飾り、日本代表でも大記録を樹立するとは、誰も想像できませんでした。彼が進化できたのは、常に「自分がなにをするべきか」を悩み考え続けてきたからです。岡崎慎司選手が今までに、悩むことによって、導き出した「思考のかけら」を、彼が経験したエピソードとともに初めて明かします。本書は、30代になつた彼が、現在に至るまでの「思考の備忘録」を綴った渾身の一冊です。

◆岡崎慎司(おかざき・しんじ)

1986年4月16日、兵庫県生まれ。清水エスパルスから、2011年ドイツ・ブンデスリーガ、シュトゥットガルトへ移籍。'13年にはマインツで、2年連続2桁得点を記録。'15年夏、イングランド・プレミアリーグのレスター・シティFCへ移籍し、初優勝に貢献。'10年W杯南アフリカ大会、'14年W杯ブラジル大会では、2大会連続で得点を決める。

プレミアリーグで生き抜く不屈の男の思考術
岡崎慎司 悩む男。



4月18日発売
定価：本体1,300円＋税
四六判／256ページ
ISBN978-4-09-386436-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386436>

精密機器会社・京都クルミ製作所の「セカンドキャリア戦略室」。その実態はリストラ小屋、通称「ギロチンハウス」。突然クビ切り小屋に異動となった経営企画部第二課課長・榊江梨子・42歳、営業一課課長代理・下島裕二・52歳、総務部五係係長・勝見亮・30歳の3人。理不尽な異動に納得がいかない3人がその直後に起こったある事件を調べていくと、徐々に会社の闇が明らかに。社内不倫、不正経理、派閥争い、盗聴、裏切り…。崖っぷち社員たちの人生をかけた闘いが始まった。第69回日本推理作家協会賞短編部門受賞後、著者が初めて書き下ろした痛快リベンジ・ミステリ小説。

◆大石直紀(おおいし・なおき)

1958年、静岡県生まれ。'98年日本ミステリー文学大賞新人賞、2001年『テロリストが見た桜』で小学館文庫小説賞、'06年横溝正史ミステリー大賞テレビ東京賞、'16年日本推理作家協会賞短編部門受賞。著書に『ビストロ青猫謎解きレシピ』などのオリジナル作品ほか、『小説 あゝ、荒野』などノベライズ作品も手がけている。

リストラ社員が会社の闇を暴く痛快ミステリ
ギロチンハウス
課長 榊江梨子の逆襲
大石直紀・著



4月18日発売
定価：本体1,100円＋税
小B6判／176ページ
ISBN978-4-09-388599-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388599>

「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」(福沢諭吉)——平等な世の中を目指す言葉のようですが、『学問のすゝめ』では「実際には格差があつて、それを生むのは学問をしたかどうか」だといっています。つまり、「負け組になりたくなければ勉強しろ」という意味。平和や平等とはなんのつながりもない。名言、だったのです。 「天才は1%のひらめきと99%の努力(汗)(エジソン)——」努力はこんなにも大事なのだと解釈するのは間違い。のちにエジソン自身が「1%のひらめきを無視してはならない」と強調しています。 このように、名言や格言、ことわざなどの前後をひもといて、真意を明らかにしていきます。あなたがあいさつなどで引用していたあの名言、じつはまったく違う意味だったかもしれません。

◆出口 汪(でぐち・ひろし)

1955年、東京都杉並区生まれ。代々木ゼミナール、東進ハイスクールなどで現代文の講師を務め、カリスマ的人気を博す。『論理力』育成のためのプログラム『論理エンジン』を開発。受験参考書を多数発行しベストセラーとなっている。主な著書に、『出口汪の日本語論理トレーニング』シリーズ(小学館)、『出口汪の論理的に考える技術』シリーズ(SBクリエイティブ)、『本当は怖い日本のことわざ』(宝島社)などがある。

名言は、さんねんぐだった
名言の真実
出口汪・監修



4月18日発売

定価：[本体1,400円]+税
 四六判/240ページ
 ISBN978-4-09-388605-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388605>

本書は、池上さんが世界の国と地域を解説する『池上彰の世界の見方』シリーズの6冊目。東京都立西高校で行った白熱授業をもとに構成したものです。日本人が学校で習わない韓国と北朝鮮の戦後史をたどり、なぜ戦後最悪の関係といえる今に至ったのかを解説。

1. 「分断の歴史」から見る朝鮮半島：実は朝鮮戦争は休戦中で終わっていない。
 2. 「金王朝」の始まり」から見る北朝鮮：ソ連軍の大尉だった金成柱が、なぜ「金日成」になったのか？
 3. 「反日のルーツ」から見る韓国：韓国が慰安婦問題にこだわるのはなぜか？
 4. 「金正日の国家思想」から見る北朝鮮：独裁はどう強化されていったのか？
 5. 「歴代大統領」から見る韓国：退任後に汚職で逮捕されるのはなぜか？
 6. 「金正恩と核開発の歴史」から見る北朝鮮：最終的なねらいは？

◆池上 彰(いけがみ・あきら)

1950年、長野県生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業後、'73年にNHK入局。報道局社会部記者などを経て、『週刊こどもニュース』のお父さん役を11年間務め、わかりやすい解説で人気を集める。2005年NHKを退職し、フリージャーナリストに。名城大学教授、東京工業大学特命教授。ベストセラー『伝える力』など著書多数。

池上彰の世界の見方
 朝鮮半島
 日本はどう付き合うべきか
 池上彰・著

韓国・北朝鮮を理解するための必須知識



4月20日発売

定価：[本体1,600円]+税
 四六判/258ページ
 ISBN978-4-09-388614-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388614>

◆天児 慧(あまこ・さとし)

早稲田大学名誉教授。1947年生まれ。早稲田大学卒、一橋大学大学院修了。琉球大学助教授、青山学院大学教授、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授を歴任。著書に『日中対立』(2013年、ちくま新書)、『中国政治の社会態制』(2018年、岩波書店)など多数。

本書は習近平政権の成立以降に注目し、「一帯一路」「反腐敗運動」「チベット問題」などのテーマを掘り下げた現代中国の入門書です。権力の一極集中が進むなか、中国では人権、市民権などの西欧的価値観はないがしろにされています。一方の経済力は勢いを増すばかり。この国を知るには、政治、経済、社会、軍事などの各分野ごとの理解が必要。そこで、それぞれの専門分野で高い評価を受けてきた執筆者たちが、一般向けにわかりやすく解説。さらに、多くの図表やグラフを加えることで読みやすくなりました。中国の実情を具体的にイメージできる一冊です。

習近平が変えた中国
 天児慧・編著／茅原郁生／関志雄／佐藤考一／中兼和津次／菱田雅晴／毛里和子・著

現代中国を知る小事典付き教養書



4月18日発売

定価：[本体1,300円]+税
 四六判/160ページ
 ISBN978-4-09-310866-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09310866>

あなた「やってはいけない」
 ダイエット
 生花(SEIKA)・著

よかれと思つてしがちなダイエット法も、体質によつてはやせないばかりか老化や不調を招くことも。中医学に基づく9つの体質のうち自分は何の体質かを見つけ出し、体質に合わない「やってはいけない」ダイエットが分かります。



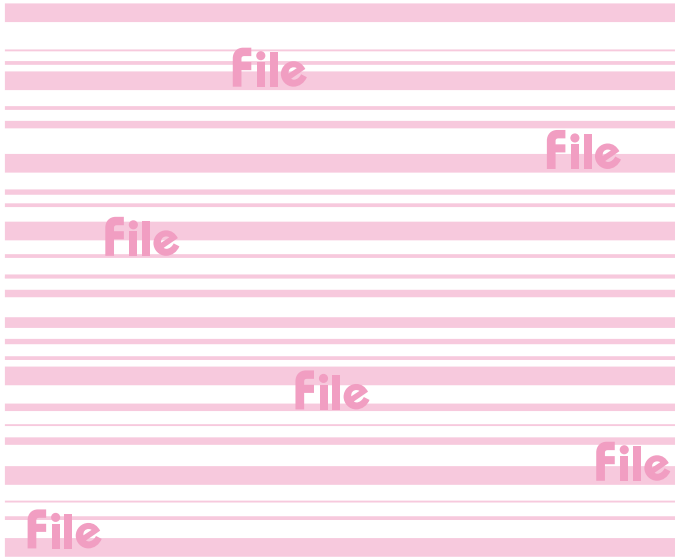
4月16日発売

定価：[本体800円]+税
 B5判/80ページ
 ISBN978-4-09-103887-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09103887>

美人書道家と大ブレイク中の青柳美扇。飽きず
 にすぐできる練習法と、実生活ですぐに使えるお手
 本満載で、今までにない美文字本に挑みます。ポ
 ルペンと筆ペンのお手本があります。今すぐ両方、
 準備してくださいね！ 手書きは人なり。あなたは
 どんな人になりますか？

すぐ学べ、すぐ活用できる画期的な美文字本
 LADY BIRD 小学館実用シリーズ
 すごい手書きメッセージお手帳
 青柳美扇・著



「ついでって、僕らは本と生きてきた。」
「P+D BOOKS」今月のラインナップ

虚構の家

曾野綾子・著

異常に潔癖な息子を持つ一家と、駆け落ちに走る高校生の娘を持つ別の一家。物質的には満たされた、一見、幸福でつに見える双方の家庭には外部からは窺い知れぬ深い闇があった。1974年、大反響を呼んだ問題作。

定価：本体650円＋税 B6判／448ページ
 ISBN978-4-09-352333-2
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352333>

冥府山水図・箱庭

三浦朱門・著

「冥府山水図」は絵に生涯を賭した老画家の執念を描いた著者出世作の短編。世代の異なる一族が繰り広げる人間模様を描いた「箱庭」は、一見平和に見える家族に蠢く性の衝動や空疎な関係を生き生きと描いた長編意欲作。

定価：本体550円＋税 B6判／208ページ
 ISBN978-4-09-352334-9
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352334>
 4月13日発売 配信（e-バック）とデジタルで同時、同価格
<http://pdbooks.jp>

クラシックリバイバル

日本名城紀行3・4

井上ひさし／武田八洲満／杉本苑子ほか・著（3巻）
 長部日出雄／五味康祐ほか・著（4巻）

文豪たちが描いた日本の「名城紀行」シリーズ。

第3巻は井上ひさし、武田八洲満、杉本苑子、山本茂実、水上勉、村上元三、岡本好古、福田善之、青地農の9名の文豪たちが、第4巻は長部日出雄、五味康祐、尾崎秀樹、戸部新十郎、永井路子、邦光史郎、神坂次郎、北条秀司、田中千禾夫の9名の文豪たちが個性豊かに描く日本各地の名城紀行。

視点も様々でガイドブックとはひと味異なる城案内。

定価：各（本体550円）＋税 B6判
 208ページ ISBN978-4-09-353105-4 (3巻)
 208ページ ISBN978-4-09-353106-1 (4巻)
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09353105>
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09353106>

女人追憶3・4

富島健夫・著

高校三年の春、真吾は新任教師・香原美津と出会い、親密になっていく。恋人・妙子への愛に変わりはなかったが、美津の知的な雰囲気、成熟した女の魅力、そしてその大胆さに徐々に深みにはまり込んでいく。

大学進学を機に上京した真吾。下宿先の娘・アキは何人もの下宿人と関係する好色な少女だったが、その矛盾が真吾にも向けられる。一方、下宿人たちの体験談は刺激的で、真吾は必死に生きる都会の女たちに心を揺らす。

定価：各（本体650円）＋税 B6判
 560ページ ISBN978-4-09-353107-8 (3巻)
 560ページ ISBN978-4-09-353108-5 (4巻)
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09353107>
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09353108>

4月12日発売

小学館新書

高学歴モンスター

一流大学卒の迷惑な人たち

片田珠美・著

秘書に数々の暴言を吐いて話題となった東大卒、官僚出身の代議士、経営する企業の金を博打につき込んで逮捕された高学歴の世襲経営者……といった有名なケースに限らず、一流大学卒で輝かしいプロフィールの持ち主が、暴言を吐いたり、周囲を振り回したりするケースが後を絶たない。

厄介なのは、これらの人たちに「周りに迷惑をかけている」という自覚がないこと。

優秀なはずの人たちが、なぜこのような行動を起こしてしまうのか。そして、なぜ自覚がないのか。

気鋭の精神科医が、「無自覚型」の高学歴モンスター1の精神構造を分析し、対処法を明らかにする。

◆片田珠美（かたたまみ）

精神科医。広島県生まれ。大阪大学医学部卒業。京都大学大学院人間環境学研究所博士課程修了。人間環境学博士（京都大学）。フランス政府給費留学生としてパリ第8大学精神分析学部でラカン派の精神分析を学ぶ。DEA（専門研究課程修了証書）取得。精神科医として臨床に携わり、臨床経験にもとづき犯罪心理や心の病の構造を分析。社会問題にも目を向け、社会の根底に潜む構造的問題を精神分析的視点から研究している。著書に「他人を攻撃せずにはいられない人」「PHP新書」「嫉妬を止められない人」小学館新書など多数。



3月31日発売
 定価：本体780円＋税
 新書判／208ページ
 ISBN978-4-09-825194-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09825194>

小学館新書

ざんねんな日本史 武田騎馬軍団はポニーに乗ってやってきた 島崎晋・著

歴史上の英雄の偉業の裏に、残念無念なエピソードあり。知らなきゃよかった！と思うような歴史の真相を、歴史作家の島崎晋氏が綴ります。主な項目は、「柳生十兵衛は隻眼ではなかった」「源頼朝は北条政子に頭の上がらぬ大の恐妻家だった」「一休さんは酒好き女好きの生臭坊主だった」「武田騎馬軍団はポニーに乗ってやってきた」「鬼平はインサイダー取引に手を染めた」「鼠小僧は貧しい人々にお金を恵んではいなかった」などなど。飛鳥・奈良・平安時代から明治時代まで、おおよそ70項目の残念なエピソードを紹介します。



3月31日発売
定価：本体780円＋税
新書判／208ページ
ISBN978-4-09-825313-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09825313>

小学館新書

やってはいけない老後対策 大村大次郎・著

老後破綻という言葉聞いて久しい。現在、生活保護受給者の半数以上が65歳以上の高齢者で、しかも年々増え続けている。元々、平均的なサラリーマンにとって、公的年金だけでは生活はギリギリにもかかわらず、今後は減らされる一方なのだ。「定年時に3000万円の貯蓄が必要」などともいわれるが、用意できる人などごく一部だけだ。どうすればいいのかわからない。ありとあらゆる手段を使って、節税した上で「自分年金」を増やしていくしかない。元国税調査官が、法律ストレスのテクニックを伝授する。



3月31日発売
定価：本体800円＋税
新書判／224ページ
ISBN978-4-09-825319-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09825319>

小学館新書

ルポ中国「潜入バイト」日記 西谷格・著

理解しがたい超大国・中国のリアルな姿を知りたい！そんな想いから、ジャーナリストの著者が現地に移住し、6年にわたって様々な「潜入アルバイト」を敢行。上海の寿司屋で職人を目指し、「反日ドラマ」に日本兵役で出演、ほかにもパクリ遊園地、ホストクラブ、爆買いツアーのガイド、中国人留学生寮の管理人などの職場に、ライターという身分を隠して潜り込んだ。そこで出会った中国人の姿は、それまで思い描いていたものとは違っていた——彼らと同僚として働くことで分かった、日本人の知らない中国人の本質とは。渾身の潜入ルポ。



3月31日発売
定価：本体800円＋税
新書判／256ページ
ISBN978-4-09-825328-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09825328>

◆島崎晋(しまざき しゅん)
1960年、東京生まれ。歴史作家、立教大学文学部史学科卒。旅行代理店勤務、歴史雑誌の編集を経て、現在は作家として活動している。著書「古事記で読みとく地名の謎」神話ゆかりの地名140「廣済堂新書」。「日本の十大合戦」歴史を変えた名將の戦略「青春新書」。「二気」同時読み！世界史までわかる日本史「のB新書」。「知られざる江戸時代中期200年の秘密」(じっぴコンパクト新書)など多数。

◆大村大次郎(おおむら だいじろう)
大阪府出身。元国税調査官。国税局で10年間、主に法人税担当調査官として勤務し、退職後に経理事務所などを経て、フリーのライター作家となる。執筆、ラジオ出演、連続ドラマの監修など幅広く活躍している。ベストセラーとなったあらゆる領収書は経費で落とせる「税務職員だけが知っているヒミツの節税術」(中公新書)のほかに「やってはいけない相続対策」(二知らないと損する給与明細)小学館新書などヒット作多数。

◆西谷格(にすぎ かく)
1981年、神奈川県生まれ。フリーライター。早稲田大学社会学部卒。地方新聞の記者を経て、フリーランスとして活動。2009年に上海に移住、2015年まで現地で中国の現状をレポートした。主な著書に「この手紙、とどけ！106歳の日本人教師が88歳の台湾人生徒と再会するまで」「中国人は雑巾と布巾の区別ができない」「上海裏の歩き方」、訳書に「台湾レポート」建築案内など。

小学館文庫

鴨川食堂はんなり
 柏井壽・著



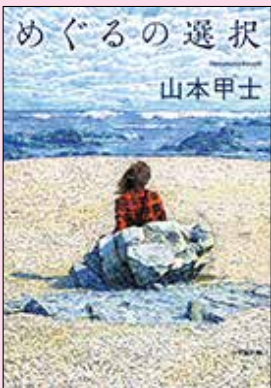
◆柏井壽(かしわい・ひさし)
 京都生まれの京都育ち。テレビ番組や雑誌の京都特集で監修をつとめる。著書に「極みの京都」日本百名宿など多数。小説作品に「鴨川食堂」「鴨川食堂おかわり」「鴨川食堂いつも」「鴨川食堂おまかせ」など。

4月6日発売
 定価：本体610円＋税
 文庫／304ページ
 ISBN978-4-09-406507-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406507>

小学館文庫

めぐるの選択
 山本甲士・著



◆山本甲士(やまもと・こうし)
 1963年生まれ。主な著書に「平凡な人が騒動に巻き込まれること」「かび」「つめ」「行き詰まった人に小さな奇跡が訪れるひなな弁当」「ひつもの」「あたり」「かみかき」「高倉健の映画と共に成長した男の半生を描いた運命のひと」「スパーおぼちゃん小説」ひかりの魔法などがある。

4月6日発売
 定価：本体610円＋税
 文庫／304ページ
 ISBN978-4-09-406508-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406508>

小学館文庫

花とアリス殺人事件
 乙一・著／岩井俊二・原作



◆乙一(おついち)
 1978年、福岡県生まれ。「001」「Hリストカット事件」「ZOO」等。

◆岩井俊二(いらい・しゅんじ)
 1963年、宮城県生まれ。映画監督作品に「Love Letter」等。

4月6日発売
 定価：本体510円＋税
 文庫／224ページ
 ISBN978-4-09-406509-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406509>

小学館文庫

十津川警部
 南風の中で眠れ
 西村京太郎・著



◆西村京太郎(にしむらきょうたろう)
 1930年、東京生まれ。78年にトラベルミステリーの先駆となる「寝台特急殺人事件」を発表。81年「終着駅殺人事件」で日本推理作家協会賞を受賞。2005年に日本ミステリー文学大賞、10年に長谷川伸賞受賞。12年に著作500冊を突破。13年デビュー50周年、十津川警部登場40周年。

4月6日発売
 定価：本体490円＋税
 文庫／192ページ
 ISBN978-4-09-406510-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406510>

もう一度あの「食」に出会えたら、彼の本気の気持ちがかかると思っただけです。京都にある看板のない食堂には、思い出の味を求めて迷い人が訪れる。元彼と別れた原因の親子丼、亡き息子の優しさが詰まっていた焼売、妻と息子が好きだったのに、どんな味だったか思い出せないきつねうどん。夕食を家でとらない元夫が毎晩食べていたおでん、遭難しかけた際におばあさんが食べさせてくれた芋煮、ひとめぼれした彼が完成させたかったハヤシライス。盛りだくさんメニューを鴨川流・こいし親子が今回も見事に捜し出します。大好評の美味しいミステリー第五弾！

12年前のある朝、魚めぐるは公務員試験を受けに行き、にわか雨に降られて立ち往生してしまった。選択肢は駅まで走るか、様子を見るか、タクシーを探すかの3つだった。その時、小学一年生の秋に海に釣りに出かけて行方不明になってしまった、おじいちゃんのことを思い出してしまう。めぐるは、おじいちゃんのことを物語りにして子供たちに聞かせたいと思っていた。その後、この3つの選択をためぐるの、それぞれの人生が描かれていく。果たして一番幸福だったのはどの生き方だったのか。読んで後、「これでよかったんだ」と思わせてくれる長編小説。「巡る女」を改題した新装版です。

石ノ森学園中学校に転校してきた有栖川徹子(通称・アリス)は、転校早々クラスメイトから嫌がらせを受けるようになる。どうやら彼女の席には呪われた噂があるようだ。

そんなある日、アリスは、自分の隣の家が「花屋敷」と呼ばれ、話題にのぼっていることを知った。彼女は、ある目的をもって花屋敷に潜入する。家のなかには、長期不登校中のクラスメイト・荒井花(通称・花)がいた。そこで花はアリスに、驚くべきことを口にする。

ファミリールェストランチェーンの社長・岡崎秀明が誘拐された。犯人は身代金を要求せず、相応の請け負いを支払えば、敵対する人物を消してみせると持ちかける。悪魔のささやきを聞いた岡崎は、一億円を振り込んでしまう。岡崎は、白石検事に不正経理で告発される予定だったが、白石検事と部下が事故死した。そのとき、特急「南風」に乗っていた岡崎には、アリバイがあった。そして、岡崎には白石殺害に関わった男からまた連絡が入る。それは、ある男と高尾山に登って欲しいというものだった。すでに岡崎には自分の意志は通じなかった。さらに、請け負い殺人グループに関わった事件が続発！十津川警部は、奴らの正体を暴くことが出来るのか？

小学館文庫(キャラクター)

21グラムのタイムトラベラー

天沢夏月・著／鮎村・イラスト

すばるが雨の日に会った彼女は、未来からきた幽霊。同級生の琴奈と同じ名前を名乗り、琴奈と親しくならないで、と言っ彼女。その言葉に背くかのよう。すばるは琴奈に心を寄せはじめる…。泣ける青春ミステリー！
 定価：本体500円＋税 208ページ ISBN9784-09-406503-9
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406503>

浅草和裁工房 花色衣

江本マシメサ・著／紅木春・イラスト

着物嫌いな女性編集者の陽菜子が取材先で出会ったのは、かっこいいけれど意地悪な和裁士桐彦。気の合わないふたりが、着物にまつわる謎と秘密を鮮やかに解き明かす！浅草の魅力いっぱい、の着物ミステリー！！
 定価：本体600円＋税 208ページ ISBN9784-09-406504-6
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406504>

さくら花店 毒物凶鑑

宮野美嘉・著／上条 衿・イラスト

さくら花店を訪れる、心が傷ついて病んだ客たち。彼らを癒す花を手助けするのが、店主の雪乃に与えられた仕事だ。雪乃と樹木医の将吾郎、風変わりな夫婦のやりとりと植物にまつわる事件を描く、優しくて怖い花物語。
 定価：本体510円＋税 224ページ ISBN9784-09-406505-3
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406505>

学園ゴーストバスターズ

三國青葉・著／トミイマサコ・イラスト

三日月中学に通う一色恭夜と望月冴子は、代々迷える霊を成仏させる仕事に就く一族に生まれた。会話で「霊を説得する」恭夜と、刀で「霊を斬る」冴子は、やがて協力しあうこと…。青春オカルトファンタジー！
 定価：本体400円＋税 192ページ ISBN9784-09-406506-0
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406506>

4月6日発売 文庫判

小学館クリエイティブの本 発行元 小学館クリエイティブ

小学館クリエイティブビジュアル

太陽の塔

平野暁臣・編著

貴重なヴィジュアル資料を満載するとともに、新たに発掘された種々の秘蔵史料も公開。太陽の塔を主題とした書籍の決定版です。太陽の塔の制作状況を時系列で追った「実録 太陽の塔」はファン必読です。

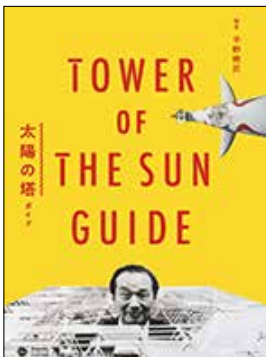


4月4日発売
 定価：本体3,000円＋税
 A4変／216ページ
 ISBN978-4-7780-3613-3

小学館クリエイティブビジュアル 太陽の塔ガイド

平野暁臣・編著

再生を果たし、常設の展示施設に生まれ変わる太陽の塔。本書は館内展示を解説するガイドブックであり、太陽の塔の意味や誕生の背景をやさしく読み解いた太陽の塔の入門書。太陽の塔の観覧に必携です。



4月4日発売
 定価：本体900円＋税
 A5判／64ページ
 ISBN978-4-7780-3614-0

小学館スクウェアの本 発売・発行元 小学館スクウェア

英国詩でダンス ページのなかのバレリーナ

桐山恵子・編訳

アーサー・シモンズ、オスカー・ワイルド、トマス・ハーディ、クリステイナ・ロセッティほか、ダンスをモチーフにした英国の詩を訳出。舞台のプログラムのような構成で23篇の詩を取り上げ、作者についても解説しています。巻末には原詩を掲載。舞台上に立つバレリーナやバレエ鑑賞をもっと楽しみたい人に読んでいただきたい一冊です。



4月23日発売
 定価：本体1,300円＋税
 A5判／128ページ
 ISBN978-4-7979-8434-7

◆桐山恵子(きりやま・けいこ)

京都府立大学文学部准教授。大阪大学大学院文学研究科博士後期課程修了、博士号(文学)取得。専門は19世紀イギリス文学・芸術。著書に「境界への欲望あるいは変身—ヴィクトリア朝ファンタジー小説」(世界思想社)。共著に「オスカー・ワイルドの世界」(開文社出版)、「エリザベス・ギャスケル中・短編小説研究」(大阪教育図書)など。